

主題：ローマ人への手紙第5章から第8章——聖書の核心

メッセージ 13

命の霊の法則としてのキリストを享受することを学んで、 新約のヨベルの実際の中に生きる

聖書：レビ25:8-17. イザヤ61:1-3. ルカ4:16-22. ローマ8:2, 16

I. レビ記第25章8節から17節のヨベルの年は、イザヤ書第61章1節から3節で予言として記載されており、ルカ第4章16節から22節で実際において成就します：

A. ヨベルの年には、二つの主要な祝福がありました。それは、あらゆる人が自分の失われた所有へと戻ることと奴隷状態から解放されることです——レビ25:8-17：

1. ヨベルの年には、自分の所有地、すなわち、良き地の自分の割り当てられた分を売ってしまったすべての人は、それを贖う値を払うことなしに、自分の所有地に帰りました（10, 13, 28節）。また、自分自身を奴隷状態へと売ってしまったすべての人は、自由を再び得て、自分の家族に帰りました（39-41節）。
2. 自分の所有地に帰り、自由になって自分の家族に帰ることが表徴しているのは、新約のヨベルにおいて信者たちが、失われた彼らの神聖な所有地としての神に帰り、すべての束縛から解放され、彼らの神聖な家族としての召会へ帰ったことです——エペソ1:13-14. ヨハネ8:32, 36. 参照、詩68:5-6。

B. 旧約の予表では、ヨベルは一年間、続きました。しかし、その成就では、それは新約時代全体、恵みの時代を指しています。これは、罪の捕虜となっていた者の帰還を神が受け入れる時であり（イザヤ49:8. ルカ15:17-24. IIコリント6:2）、罪の束縛の下で圧迫されていた者たちが神の救いの解放を享受する時です（ローマ7:14—8:2）。

II. 新約時代は、狂喜する時代です。クリスチャンは、狂喜する人です。もしわたしたちが神の御前で一度も狂喜したことがないなら、これは、わたしたちが神に対する十分な享受を持っていないことを示します——IIコリント6:2. 5:13-15. 使徒11:5. 22:17. 詩43:4前半. 51:12. Iペテロ1:8. イザヤ12:3-6：

- A. 「ヨベル」の意味は、悩みや思い煩いがなく、心配や気がかりがなく、欠け目や欠乏がなく、病や災いがなく、何の問題もなく、あらゆる益を受けることです。このゆえに、すべての事はわたしたちの心を喜ばせ、満足させ、そしてわたしたちには不安がなく、安心し、興奮し、歓喜します——ピリピ4:6-7, 11-13. 詩103:1-5。
- B. わたしたちは主イエスを、わたしたちの中に真のヨベルとして受け入れなければなりません。わたしたちは彼を持てば、わたしたちの所有地としての神を持ち、罪とサタンの束縛から救い出されて、真の自由と安息を持つことができます——使徒26:18. エペソ1:13-14. コロサイ1:12. マタイ11:28. ヨハネ8:32, 36。
- C. わたしたちがキリストをわたしたちの救い主また命として受け入れる時、彼は命の霊の法則としてわたしたちの中に入って来て、わたしたちのヨベルとなります。し

- かし、わたしたちが彼にわたしたちの中で生きていただかないなら、またわたしたちが彼によって生きなければ、わたしたちは実際的にはヨベルの中に生きていません——レビ25:11-12. ローマ8:2 :
1. もしわたしたちの心が主以外の人、事、物に付けられているなら、これは偶像礼拝です。その終局は悲惨です—— I ヨハネ5:21. 参照、エゼキエル14:3, 5, 6:9。
 2. もしわたしたちがキリストにわたしたちの中で生きていただくなら、またわたしたちが彼によって生きるなら、あらゆる事はわたしたちにとって満足のいくものとなります。そうでなければ、あらゆる事は問題となり、すべてはヨベルではありません。
- D. わたしたちがすべてを含むキリストを得て、わたしたちの享受とした後はじめて、あらゆる事はわたしたちにとって満足のいくものとなることができます。わたしたちがあらゆる種類の状況に直面するとき、わたしたちを静ませ、悩みから解くことができるのは、外側の人、事、物ではなく、わたしたちの内側のキリストです——ピリピ3:8-9, 4:5-8, 11-13 :
1. アダムは命の木を受け入れなかった時、神の享受についての自分の分を失ってしまいました。この世の信じていないすべての人は、自分の所有また享受としての神を失っています。そして、自分の肢体を罪へと売って、罪の奴隷となっています——エペソ2:12. ローマ7:14, 6:19。
 2. 人生は労苦と悲しみにすぎず、瞬間間に過ぎ去ります。人生の真の状態は、空の空、むなしさのむなしさです。すなわち、風を追うことです——詩90:10, 73:14, 16-17, 25. 伝1:2-11, 14。
- E. 信者たちが恵みのヨベルとしてのキリストを享受することは、千年期におけるヨベルの満ち満ちた享受、また新しい天と新しい地の新エルサレムにおける最も満ち満ちた享受をもたらします——ピリピ3:14. 啓22:1-2前半。
- F. レビ記第25章10節の「ヨベル」という言葉の意味は、「叫ぶ時」、あるいは「雄羊の角笛を吹く時」です。わたしたちの福音の宣べ伝えは、わたしたちがラッパを吹いて、世の人に対して次のように告知知らせることです、「見よ、今は喜んで受け入れられる時です。見よ、今は救いの日です」——II コリント6:2. イザヤ61:1-3 :
1. 神は人を創造した時、ご自身をキリストにあって人に与え、人の所有、人の嗣業とすることを意図しました（創2:9, 13:12-15. 詩16:5, 90:1）。しかしながら、人は墮落し、墮落において人は彼の所有としての神を失い（創3:24, 4:16. エペソ2:12）、罪、サタン、この世の下にある奴隷状態へと自分自身を売ってしまいました（ヨハネ8:34. ローマ7:14後半. ガラテヤ4:8. テトス3:3. I ヨハネ5:19後半）。
 2. 墮落した人々は真の住まいを持っていません。彼らは家を持たずに漂い、さまよっています。なぜなら、神が人の真の住まいであるからです——詩90:1. 創28:17-19. ヨハネ15:4. マタイ11:28。
 3. 神の新約の救いは、墮落した人をその神聖な所有である神に連れ戻し（ガラテヤ3:14. エペソ1:14. コロサイ1:12. ルカ15:12-24）、人を罪とサタンとこの世の下にある奴隷状態から解放し（ヨハネ8:32. ローマ6:6, 14, 8:2. ヘブル2:14-15.

ヨハネ12:31)、人をその神聖な家族、神の家庭へと連れ戻しますが(ガラテヤ6:10. エペソ2:19)、それは彼らが神の恵みの中で交わりを享受するためです(IIコリント13:14)。

Ⅲ. わたしたちは命の霊の法則としてのキリストを享受することによってのみ解放され、真の自由を持つことができますが、それはわたしたちが新約のヨベルの実際の中に生きるためです(ローマ8:2. ルカ4:16-22)。彼を享受する者だけが罪を犯さず、真に自由であり、束縛からの解放と救出と自由の生活をします(ヨハネ8:36)：

- A. もし、わたしたちが主を十分に享受していなければ、依然として多くの事柄において束縛の中にあります。決心することは役に立ちません。わたしたちは絶えず主に来て、彼を食べて享受しなければなりません——Iコリント1:9. 啓2:7. イザヤ55:1-2。
- B. わたしたちは、生活と奉仕の両面で命の木としてのキリストを享受する道を取らなければなりません(ヨハネ6:57, 63. IIコリント3:3-6. Iヨハネ5:16前半)。創世記の命の木は、わたしたちの霊の中の命の霊の法則です。そして、善悪の木は、わたしたちの肉の中の罪と死の法則です(2:9. ローマ8:2, 6)。
- C. 思いを霊に付けることによって、命の霊の法則としてのキリストを享受する者だけが、罪を実行せずに、真に自由であるのです。わたしたちの霊を活用することを通して、わたしたちの霊の中の、命の霊の法則としての主と接触するとき、わたしたちはヨベルの多種多様で豊富なすべての面を享受します——ヨハネ8:11-12, 24, 28, 31-36. ローマ8:2, 6, 16. ペリピ1:19。
- D. わたしたちの内側でヨベルとしてのキリストは、わたしたちを貧しさ、捕囚、盲目、圧迫から自由にします——伝1:2, 14. 3:11. ペリピ3:8. IIペテロ2:22. ルカ12:21. 啓3:17。
- E. パウロは主に対する初めの愛から彼の霊の中で神に仕えることによって、命の霊の法則に「スイッチを入れた」人でした——ローマ1:9. 5:5. 8:35-39. 啓2:4-5：
 - 1. 初めの愛をもって主を愛することは、すべての事物、またすべての事柄において彼に第一位を与えることであり、彼をわたしたちの生活のあらゆるものと見なすことです——コロサイ1:18後半, 10. Iコリント2:9-10。
 - 2. 神がわたしたちの中へと入って来て、わたしたちから出て来るとき、それが彼に対するわたしたちの奉仕です。わたしたちは諸召会の中でキリストと共に働き、そこで彼に対するわたしたちの初めの愛を与えます——雅7:12. IIコリント6:1前半. ペリピ3:3. マルコ12:30。
- F. 神の救いは、わたしたちに真の自由を持たせます。わたしたちの所有は神であり、わたしたちの自由は、わたしたちが神を享受することから来ます：
 - 1. 人は神を享受しなければ、真の自由を持つことはできません。自由の意味は、解放です。すなわち、すべての束縛、すべての重荷、すべての圧迫、すべての奴隷状態から自由にされることです——ヨハネ8:32, 36. ガラテヤ5:1. IIコリント3:17：
 - a. もし人が神を持っていなければ、人が神以外に享受しようと試みるものは何であれ、犬のえさ、ちりあぐた、ふん土です——ペリピ3:7-9. 参照、IIペテロ2

:22。

b. サタンは、ベルゼブルと呼ばれ、その意味は「ふん塚の君」です。この名の源は、「バアル・ゼブブ」であり、その意味は「はえの君」です。サタンは罪人を導くことを専門としており、それは、はえがふん土を食べるのと同じです——マタイ10:25. 12:24, 27. 列王下1:2。

2. わたしたちの人生のあらゆる事は、わたしたちにとって束縛となり得ます。そしてわたしたちは、どのような事柄の下でも奴隷となり得ます。まず、サタンはわたしたちを捕らえました。それから、彼はやって来て、わたしたちの中に住み、わたしたちの罪をかき立てる者、扇動する者となります。その結果、彼はわたしたちの非合法的な主人となり、わたしたちは彼の捕虜となってしまいました。そしてついには、わたしたちは善を行なうことができなくなり、ただ罪を犯すことしかできなくなります——ヨハネ8:34. ローマ7:14. Iヨハネ5:19。

G. わたしたちはキリストによって征服されて彼の虜となり、またキリストに対するわたしたちの務めにおける働きは勝利の栄光に対するキリストの勝利の祝賀です（IIコリント2:12-14）。キリストはわたしたちをサタンの捕囚から救出してくださいました（詩68:18. エペソ4:8）。わたしたちが彼に属しているからには、彼だけがわたしたちの教える者であり、主人です（マタイ23:8. 出21:6）。そして、わたしたちは「本当に自由なの」です（ヨハネ8:36. 参照、IIコリント10:3-5）。

IV. ヨベルの生活は、命の霊の法則としてのキリストを享受する生活、神をわたしたちの嗣業、また真の自由として享受する生活です：

A. 人生の三種類の労苦（良い人になるための労苦、思い煩いの労苦、苦難の労苦）から解放される唯一の方法は、キリストをわたしたちの享受、満足、安息として取ることです——ローマ7:24—8:2. ペリピ4:5-7. IIコリント12:9。

B. クリスマン生活は、主を享受することで満ちている生活であり、喜びと賛美で満ちている生活であるべきです。わたしたちが主を十分に享受するとき、彼はわたしたちのヨベルとなります。勝利を得る生活の音色は、絶えず神を喜び、神に感謝し、神を賛美する音色です——Iテサロニケ5:16-18. 詩50:14, 23. 106:12。

C. ヨベルの生活は、わたしたちがあらゆる状況の中で神ご自身を取り入れ、キリストご自身を取り入れる生活です。その時、彼はわたしたちの中で、主要な要因また中心となって、わたしたちを導き、人生のすべての困難を覆します——ヨハネ6:16-21. コロサイ1:17後半, 18後半。

D. パウロは、ヨベルの中に生きる秘訣を学びました。すなわち、どのような種類の環境の中でもキリストを獲得する秘訣を学びました（ペリピ3:8-9）。あらゆる事は彼の主権の下にあるので、わたしたちは次のように祈るべきです、「主よ、わたしを満らし、わたしを得て、わたしを所有してください。わたしの外側の状況がどうであろうと、わたしはただあなたを享受したいのです」——4:5-7, 11-13。

E. わたしたちはみな一つの心と一つの道を持つべきです。一つの心とは、神を愛し、神を尋ね求め、神を生き、神で構成されている心であり、それはわたしたちを神の表現とならせます。そして、一つの道とは、命の霊の内なる法則とその神聖な能力としての三一の神ご自身です——エレミヤ32:39。

V. ローマ書第8章にあるヨベルの実際としての命の霊の法則を経験し享受することは、キリストのからだの実際、すなわち、成就された神・人たちの団体の生活であって、ローマ書第12章から第16章に示されています。この実際は新エルサレムにおいて究極的に完成します：

- A. 神は命の霊の法則としてのご自身をわたしたちの中へと分与することによって彼のエコノミーを完成します——8:2, 6, 10-11. 啓22:1-2前半。
- B. 命の霊の法則は、あらゆる種類の機能をもった、キリストのからだの肢体にわたしたちを構成します——コロサイ2:19. エペソ4:11, 16. ローマ12:4-8。
- C. わたしたちは、内側の命の霊の法則の自然な、自動的な機能を通して、神を認識し、神を獲得し、それによって神を生きることができるようになります。わたしたちはこの事によって、神をもって構成されます。それは、わたしたちが彼の増し加わりと拡大となり、彼の豊満となって、彼を表現するためです——エペソ1:22-23. 3:19-21。

© 2022 *Living Stream Ministry*